

大学見学用キャンパスマップ



減災館

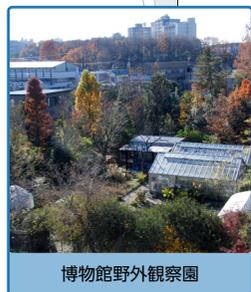
- ①～⑩及び緑の線はモデルコースです。
- ①～⑩の紹介は裏面にあります。
- 公開施設の詳細についてはこちらをご覧ください。



北部食堂
~Polaris Dining~



中央図書館



博物館野外観察園



南部食堂
1F:Mei-dining/2F:彩~Sai~



ジェンダー・リサーチ・ライブラリ



C-TECs AMANO Gallery (天野ギャラリー)

モデルコースを歩いてみよう！（コース一周 徒歩約25分：施設見学時間除く）

大学行事によっては、開館日時が変更になる場合があります。詳細は、各HPをご覧ください。



① 名古屋大学

名大は正門がない、開かれた大学です。そのため他で見られるような「門に大学名のある看板」といったものはなく、この石の看板が「この場所は名古屋大学である」ことが分かるものです。



② 博物館（古川記念館）

当初図書館として建てられた古川記念館は、その後資料館を経て2011年に博物館として一般公開されました。本物にこだわった常設展示をはじめ、名大の歴史や研究、地域の自然やアートを展示しています。さらにノーベル賞受賞研究の展示や、施設周囲にはノーベル賞記念樹、記念碑もあります。



③ 広報プラザ

名大の最新の科学研究の成果・研究情報等を総合的に提供する施設です。2階では名大プロフィールビデオの視聴が出来る、学内のパンフレットを各種用意していますのでご自由にお取りください。



④ 豊田講堂・シンポジオンとよだ こうどう（建物内には入れません）

名大といえば豊講！現トヨタ自動車株式会社から寄贈され、建築家である榎文彦氏の設計で建てられた名大のシンボルとなる施設です。入学式、卒業式もここで執り行われます。青色発光ダイオードを使用した時計にも注目してください。



⑤ 野依記念学術交流館（建物内には入れません）

野依良治特別教授が2001年ノーベル化学賞を受賞されたことを記念して造られました。200名収容できる（客席数：180）カンファレンスホールを有しており、国内外の研究者が集う国際シンポジウムや国際研究集会等が開催されています。



⑥ ケミストリーギャラリー

野依特別教授のノーベル賞受賞を記念して造られた野依記念物質科学研究館の2階にある展示室です。野依特別教授の足跡を様々な角度からご紹介していますので、その研究姿勢、哲学、情熱をご覧ください。



⑦ 理学南館 坂田・平田ホール（建物内には入れません）

坂田昌一先生の研究室から益川敏英特別教授と小林誠特別教授、平田義正先生の研究室から野依特別教授、下村脩特別教授といったノーベル賞受賞者が排出されました。名伯楽・指導者として育成された坂田先生と平田先生の名を冠したホールです。



⑧ ニュートンのリンゴの木

益川特別教授・小林特別教授の2008年ノーベル物理学賞を記念してお二人が直接植樹された木です。アイザック・ニュートンが万有引力の法則を見つけたきっかけとされる木（接ぎ木）と言われています。

（写真：附属図書館Facebookより）



⑨ 2008ノーベル賞展示室

益川特別教授・小林特別教授が2008年ノーベル物理学賞、下村特別教授が2008年ノーベル化学賞を受賞されたことを記念して設置された、ES総合館の2階にある展示室です。ノーベル賞メダルの公式レプリカやノーベル賞研究の解説パネルを多数展示しています。益川特別教授のメダルには「Maskawa」と刻まれていることも注目してください。



⑩ 赤崎記念研究館

赤崎勇特別教授の研究業績を顕彰するとともに、本学における独創的・先端的な科学技術研究を推進し、広く社会に貢献することを目的に建設されました。1階の展示室では青色発光ダイオードを利用した信号機や、赤崎特別教授の研究業績、実験機器、赤崎特別教授及び天野浩教授のノーベル物理学賞のメダルレプリカ等が展示されています。